



仲よく やりぬく たくましい子

令和8年(2026年)9月18日発行 文責 校長 越智弘子



学習参観、PTA 親子防災教室に参加していただき、ありがとうございました。

秋風が心地よく感じる季節となりました。今月は、チャレンジタイムやふれあい音楽教室、命を大切にしてお話会、水害避難訓練、水泳教室、陸上記録会や運動会の練習など多くのことに取り組んでいます。また、学習にも落ち着いて取り組む姿が見られ、力を伸ばしています。

9月16日(水)には、多くの保護者の方に、中江藤樹に関連する地域教材を用いた道徳科の授業を参観していただきました。1年生は、「子どものころの藤樹さん」、2年生は「車が田に落ちた」、3年生は「そばやのかんばん」、4年生は「うそはつけぬ」、5年生は「大野了佐を教える」、6年生は「馬方又左衛門」、ふじ学級は「あかぎれ膏薬」の話を通して、道徳的価値に迫る授業を行いました。地域に伝わる教材を用いた授業は、子どもたちにとって深く印象に残るようです。また、PTA 研修部による「親子防災教室」では、熱中症対策や心肺蘇生法を学びました。静かに、真剣に学ぶ子どもたちの姿が、素晴らしかったです。ご家庭でも、授業で学んだことをお子さまとの会話の中で話題にいただけると幸いです。



道徳科の授業で親切について考える2年生



心肺蘇生法を学ぶ子どもたち

「命を大切にしてお話会」で命のつながりや人の温かさを学びました。

9月4日(金)、3~6年生を対象に「命を大切にしてお話会」がありました。「NPO 法人絵本による街づくりの会」理事長 平松成美さんを講師として迎え、「命の誕生」や「命のつながり」、「優しさが連鎖する社会」についての絵本を読んでもらいました。

『あなたが うまれたひ』、『あかちゃんてね』、『いのちのまつり ヌチヌグスージ』、『せんせいのなみだ』、『声に出して読みたい日本語』、『バスがきましたよ』、『まどさんからの手紙 こどもたちへ』を読んでもらいました。とても静かに、話を聴き入る姿に平松さんは、感心しておられました。また、お話会の後、平松さんのそばに行き、感想やお礼を述べる6年生の姿が見られました。6年生は3年生の時にも、このお話会に参加しています。特に、『バスがきましたよ』が印象に残っているようで、優しい行為を受け継いでいこうとする優しい自分、そして、優しい社会でありたいと感じているようです。



命のつながりを話される平松さん

10月の予定

10月 1日(木) 全校集会

地域の方との除草作業

13:30~14:30

2日(金) 委員会活動

3日(土) A.C.稲刈り10:00

5日(月) 安曇川中学校生徒会役員来校

6年生との交流

6日(火) 読み聞かせ

7日(水) 4年校外学習(環境センター)

9日(金) 代表委員会

16日(金) 運動会前日準備

17日(土) 運動会・引き渡し訓練

19日(月) 振替休業日

20日(火)~23日(金) PTA あいさつ運動

20日(火) 6年平和学習

20日(火)~30日(金) 小中一貫教育 WEEK

(安曇川町内小中学校教職員が授業を参観します)

21日(水) 中学3年生による2,3年生への算数学習支援

23日(金) 水泳学習(B&G 高島)

27日(火) 3年食に関する学習

29日(木) 2年地域探訪

30日(金) クラブ活動

PTA 環境整備作業
お世話になり、
ありがとうございました。

9月5日(土)に、PTA 厚生委員会主催、第2回環境
整備作業を行いました。夏の間伸びた運動場の雑草
を刈り取ることは手強い作業でしたが、多くの保護者
にご協力いただきました。誠に、ありがとうございました。



令和8年度全国学力・学習状況調査結果分析

4月に実施された全国学力・学習状況調査(6年生対象)の結果を分析しました。国語科では、全国や滋賀県平均を大きく上回る結果でした。読書活動や国語科を中心とした「書く活動」に力を入れている成果が見られました。算数科においても、滋賀県平均を上回り、着実に学力向上が図れていると感じています。学校では、さらに授業改善を行い、学力の向上に努めます。ご家庭でも、学習や読書の時間を確実に取っていただき、子どもたちの学力の向上が図れるように、ご協力よろしくお願いいたします。

<国語> ○身に付いている力

- ・文章を読んで考えたことを自分の経験と結び付けて、まとめて書く力。
- ・ある考えについて、その理由や根拠となる事例について理解する力。
- ・相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の構成を考える力。

▲伸ばしたい力

- ・漢字を文の中で、正しく使う力。
- ・文章を読んで、目的に応じた必要な情報を見つける力。

◇今後の力点

- ・文の意味を捉えて正しい漢字が使用できるように、使用例を用いて学習を行う。
- ・漢字の書き取り練習を習得するまで行う。
- ・自分の経験に結び付けて文章を書くことを、国語科だけでなく他教科でも意図的に行う。

<算数> ○身に付いている力

- ・立方体の体積を求める力。
- ・帯グラフの特徴と使い方を理解し、小数と整数の加法で考える時の共通する単位を捉える力。
- ・小数が整数と同じ10進位取りであると理解する力。

▲伸ばしたい力

- ・四捨五入して、概数で表す力。
- ・2つの表から、条件に合う数を読み取る力。
- ・示された条件を基に、求め方を数や言葉を用いて記述する力。

◇今後の力点

- ・四捨五入の考え方を理解し、概数で表せるようにする。
- ・日常の具体的な場面に即応して考えるなど、数学的な視点と日常生活の視点を往還しながら考える場面を作り、表で表された数の読み取りができるようにする。
- ・数の求める式を組み立てる際に、その理由を言葉で表すようにする。

<児童調査>

○本校児童の回答率 ()は、全国平均

◎高く回答した項目

- ・朝食を毎日食べますか。 ○95.2% (83.1%)
- ・毎日同じくらいの時刻に寝ていますか。 ○71.4% (40.5%)
- ・毎日同じくらいの時刻に起きていますか。 ○71.4% (55.9%)
- ・先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。 ○66.7% (53.4%)
- ・人が困っているときは、進んで助けていますか。 ○61.9% (47.3%)
- ・困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。 ○47.6% (33.9%)
- ・分からないことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。 ○42.9% (28.7%)

▲低く回答した項目

- ・新聞をどれくらい読んでいますか。ほとんど、または全く読まない △95.2% (77.9%)
- ・あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理することができますか。 △14.3% (32.8%)
- ・総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。 △23.8% (35.5%)

◇考察

- ・規則正しい生活習慣が身に付いている児童が大半である。困っている人がいれば助けようとする気持ちが備わっている。また、自分が困ったときに、周囲の大人に相談する姿勢があることは良い傾向である。
- ・学習において情報を整理する力が弱いので、情報整理の手段や工夫について授業で取り組んでいきたい。